広報うちこ

UCHIKO 10

October 2017
vol.240

あなたとまちをつなぐ
ふるさと情報誌

◉COVER
小さなローテンブルク市に迷い込んだ小さな女の子

◉特集
山に光を——

ぼくの夢　わたしの夢

木下　裕貴（ゆうき）くん　立川小学校６年（日之地）

立ち姿が格好いい
銀座のすし職人になりたい

　僕は野球が好きです。プロ野球日本ハムファイターズの大谷翔平（しょうへい）選手に憧れています。中学校では野球部に入って、投げて打って活躍する二刀流を目指します。

　夢は、すし職人になることです。釣った魚を自分でさばくお父さんの姿が格好よく、どこかすし職人と重なって見えました。すしが大好きな僕は、次第にすし職人に憧れるようになりました。今はまだ上手にさばけないけど、お父さんに教えてもらいながら、練習を続けたいです。目指すは東京銀座のすし職人。一流の職人が集まる銀座で腕を磨き、すしネタを盛り合わせた、自分だけのオリジナルにぎりずしを食べてもらいたいです。理想は、お客さんとの会話を大切にする職人です。「また来るね」と言ってもらえる職人になって、口の中でとろけるほどおいしい大トロを、たくさんの人に握ってあげたいです。

CONTENTS　目次　　UCHIKO vol.240　広報うちこ 2017年10月号

2　ぼくの夢 わたしの夢／目次
3　特集　山に光を――
10　まちのニュース　内子町健康まつり2017／愛顔つなぐ愛媛国体に向けて　他
12　うちこ往来　ワンツーツリーフォレスト／ドイツフェスタ　他
14　住人十色　第100回特別版
16　みんなのひろば
　リレーエッセイ／はじめてのバースデー／人☆キラリ／HELLO!!!　他
20　図書館へ行こう
21　ゆうてぃあ　Vol.198
22　うちこわまつり
24　社協だより　Vol. 3
25　町からのお知らせ　茂山狂言内子座公演／「旅里庵」指定管理団体募集　他
28　くらしの情報　きらり☆かいとまつり／米田吉盛展／うちこ福祉館まつり　他
30　健康カレンダー／お元気ですか／人のうごき／相談／当番医
32　住人十色

COVER
――表紙の写真――

◉内子町ビジターセンターで開かれている、「ローテンブルク市の町並模型と交流の歩み展」の写真です。制作したのは松山市在住の相原忠夫（ただお）さん。全て手作りで、30年かけて170棟の作品を作っています。今回はそのうち87棟を借りて展示しています。

　11月中旬頃まで展示しているので、素晴らしい作品をぜひ一度ご覧ください。

Special Feature

山に光を——

内子町の林業は今、力強く成長しようとしている

内子町の山林の面積は全体の約8割を占めています。人工林は1万2800ヘクタールあり、その約80パーセントが36年生以上で、木材を供給できる山がたくさんあります。

林業は町の基幹産業の一つですが、木材価格の低迷や林業経営費の高騰、林業従事者の減少など、課題は山積み。長い低迷で山の所有者の山離れも深刻です。

先人が育てた木材を生かそうとする動きもあります。バイオマス発電の取り組みや作業の効率化などによる出荷量の増加など、明るい兆しも見え始めました。

持続可能な林業が地域に根付くために、今、みんなが山に目を向け、光を当てることが必要です。

今、山に目を向けるとき――

木材価格の低下などでしばらく低迷が続いていた林業ですが、ここ数年は作業の効率化や低質材のエネルギー利用などで、少しずつ明るい兆しが見えています。山と共に生きている内子町。林業を考えることが町の活性化を考えることにもつながります。林業の現状を関係者に聞きました――。

Interview①

内子町森林組合
小田支所長
大鍋　直幸（なおゆき）さん

深刻な山離れ

「暗い山やなぁ――」

車で山を走っていると、そう感じることはありませんか。

山を手入れしないと木々の枝葉が重なり合い、光が入らなくなります。そのような状態では木々の生長が悪く、根もしっかりと張ることができません。下草も生えず、土砂崩落などの災害が起きやすくなり、木材としての価値も低くなります。

光が入るように、木を間引きする「間伐」をすればいいのですが、木材の価格が低下しているため、山の所有者（以下、山主）の意欲は低下しています。山に興味がなくなると放置され、暗い山が増えてくる――。山主の山離れは、林業の課題そのものなのです。

世代が変わっても名義変更しない山主が多いことも課題の一つ。相続の問題などがあると、山を触ることができません。木材を搬出する作業道も作れないので、その土地から奥の山が伐採できないこともあり、林業の今後にも影響してきます。

山も捨てたもんじゃない

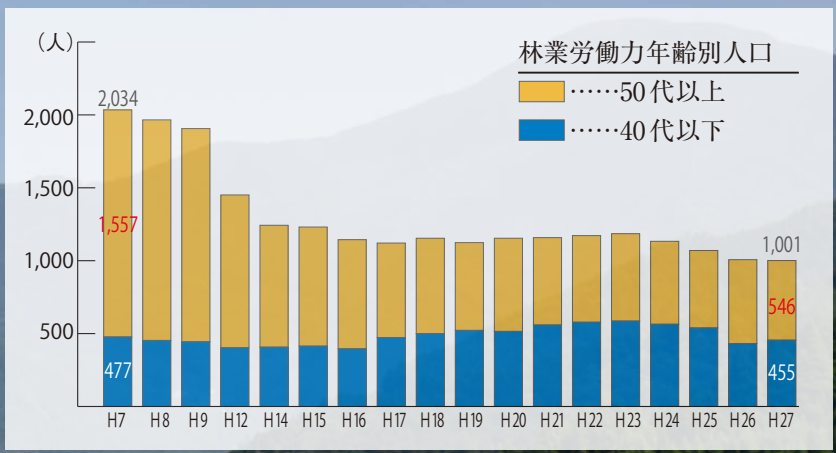
今、林業は少し前よりはよくなってきました。バイオマス発電も始まる予定です。今まで山に捨てていた低質材の価値が上がり、木材価格の底上をしてい

大量の木材が集まる小田原木市場

課題①林業従事者の減少

この20年で従業者が半減
育林の従事者の育成が急務

林業の従業者は平成7年度で2,034人でしたが、平成27年度には1,001人と半減しています。しかし40代以下の従業者は横ばいで、平均年齢は下がっています。若い世代は機械作業をすることが多く、木を育てる植林などの作業をする人が少ないことが課題になっています。



資料：愛媛県提供

Interview②

愛媛県南予地方局八幡浜支局
大洲森林林業振興班担当係長
田中　誠（まこと）さん

課題は山積み――。でも知恵を絞って挑戦を続けよう

洋風の家は壁で木材を隠すので、無節材などのいい材を使う必要がありません。そのような家が増えていることや、強度があり安定的に供給される外国産材が主流になったことで、国産材の価格はどんどん低下してしまいました。

就業者については平成７年から26年までに約半数に――。木は育っているけれど、切る人が足りてないのが現状です。60歳以上の人が30パーセント以上を占めており、このまま就業人数が減っていく可能性が高く、危惧しています。

６月に西条市に大きな集成材の工場ができたので、県内の需要がかなり増える見込みです。明るい話題もあるので、この機に林業の未来を考えてほしいです。

早く成長する苗の開発で下刈りの手間を減らしたり、賃金水準の見直しをしたりするなど、若い人がやりがいや魅力を感じる職業にすることも必要です。

内子町は県下でも頑張っている町です。きっと花開くと思うので、今後もいろいろなことにチャレンジしてほしいです。

間伐された山は光が入り、木がよく太る

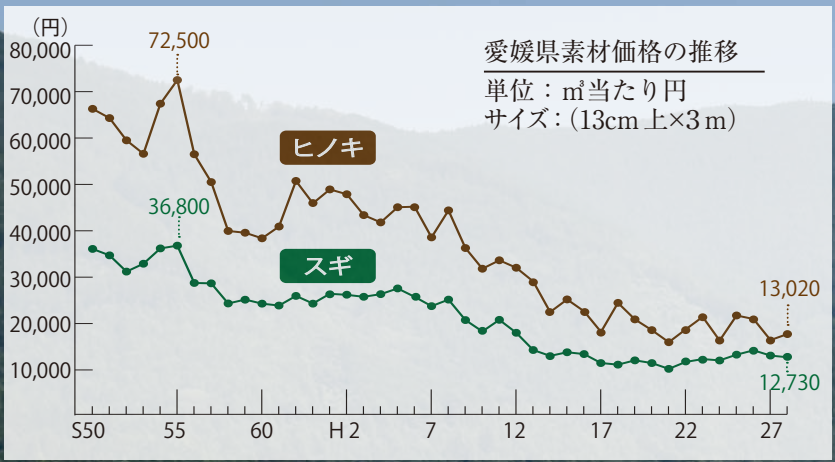
ます。

森林組合で扱う木材の量も増えています。５年ほど前は年間約１万９０００㎥だったものが、今は３万㎥まで増えています。市場は動いています。安定的に量を出せるようになれば、もっと木材の価値が上がると期待しています。「山も捨てたもんじゃない」。そういう気持ちで、もう一度、山の価値を見直す時だと思います。

林業の課題は町の課題

一つ心配なのは、年齢層が２極化していること。機械化が進んで効率的な作業になったことで、若者の就業者も少し増えています。しかし機械化できない植樹や育林の作業は人手がなく、今は60代くらいの人が支えています。人の手でする部分の技術が継承できていない現状です。収穫まで長い歳月を必要とする生業なので、対策が急がれます。

私たちは山と共に生きています。林業が発展し山がきれいになれば、町がもっとよくなると思います。そのために今、山に目を向けてほしいです。多くの人に山の価値と課題に気付いてほしいです。私たちも雇用を守り、持続的・安定的な経営ができるよう頑張ります。世代を超えて内子町の山を守り、生かしていくために、一緒に林業を盛り上げましょう。



資料：愛媛県提供

課題②木材価格の低迷

常に外国産材と競争が必要 今後も大幅な価格回復は難しい

スギ・ヒノキの素材価格は昭和55年をピークに長期的に下落傾向にありましたが、21年頃から横ばい、若しくは回復傾向にあります。高級なイメージがあるヒノキですが、外国産材や流通の影響などでピーク時の２割程度の価格。スギとほぼ同じという厳しい状況です。

山の循環

約50年かけて植林・生育・伐採のサイクルを回して、健康な山を育てます。

①植林（1年目）

伐採後、整地した土地に新しい苗木を、一本一本大切に手作業で植えていきます。

②下刈り・除伐

（1～7年）

苗木の生育を妨げないように、雑草木を刈り取ります。

③間伐（15年目～）

太陽光が十分に届き、健全な木が育つように、混み合った森林の一部を間引きします。

④主伐（50～60年）

十分に成長した木を木材として利用するために伐採し、収穫していきます。

集材・運搬

間伐や主伐で切った木を林道端まで集めた後、トラックで運んでいきます。

原木市場

山から切り出した木を集め、長さや幹の太さなど種類ごとに選別。競り売りもします。

Interview③

川上の仕事について聞きました

今の木材価格では林業の自立は難しい

（株）藤岡林業　代表取締役　藤岡　崇（たかし）さん

森林組合や山主さんの依頼を受けて、伐採や原木市場までの搬出をしています。植林・育林もするので、川上の仕事のほとんどに携わっています。

課題は人手不足です。私たちの会社は従業員10人で平均年齢28歳と若いですが、林業をしたいという若者を探すのは大変です。慢性的に人が足りないので、利益にならない植林・育林になかなか手を回すことができません。

林業機械が高額なのも大変。1,000万～2,000万円する機械が、早い物は5年くらいで交換が必要になります。今は作業道を作るのに補助が出るので、なんとかやれていますが自立は難しいです。まずは山主さんが納得できる木材価格になることが大切だと思います。

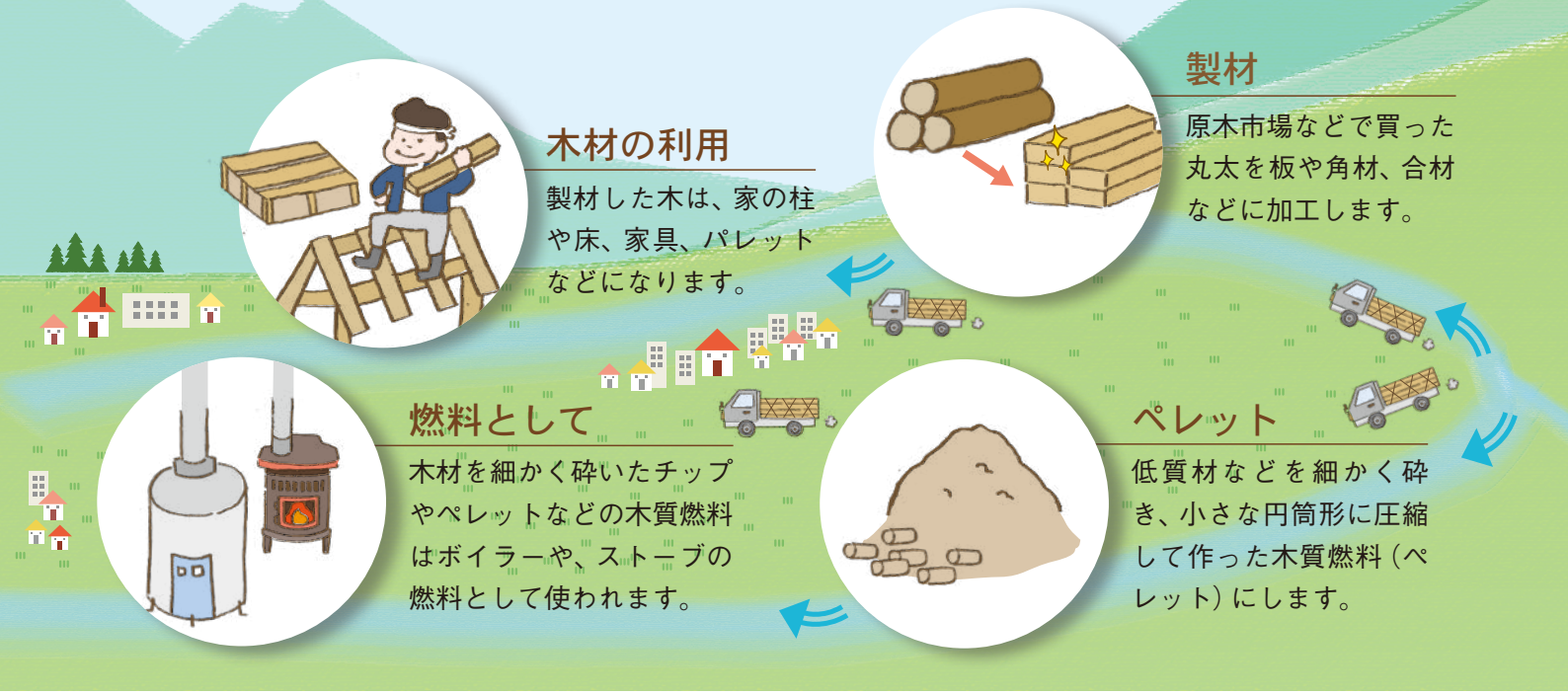
1

2

1_伐採や搬出のため作業道を作る　2_林道まではフォワーダ（右）で木材を運ぶ

大きな流れで林業を考える

林業は川の流れのように、山から町につながっています。山を健全に育て、林業を持続可能な産業にするためには、木を育てて切る人（川上）、木材を加工する人（川中）、商品や燃料を販売する人（川下）へ木材が自然に流れ、利益を山に還元することが必要です。ここでは木材がどのように作られ、どのように流れているのか、イラストで紹介します。



Interview④

川下の仕事について聞きました

木材単価が上がると経営が難しくなる

（有）平野製材所　平野　寛（ひろし）さん（太郎さん・右）

私の会社では木材を加工してパレットを作っています。最初は建築材の加工をしていましたが、いい木材の在庫を確保することや細かいニーズに応えるのが難しくて止めました。

今はパレットを専門に扱っていて、毎月300㎥程度の木材を使っています。作ったパレットは関西や九州方面に流通しています。ここ数年は収益が横ばいですが、ほぼフル稼働なので見通しはいい方です。ただバイオマス発電の関係で、低質材の単価が上がった影響はあります。底値が上がり、私たちが使う材も単価が上がりました。薄利多売で作れる量も決まっているので、正直しんどいです。パレットを高く買ってもらえればいいですが、それはなかなか期待できません。

1

2

1_丸材を切って板にして、パレットを作る
2_作られた大量のパレット

あたたかな光で 山と人と町を育てる

林業の課題は複雑で、
山側だけでは解決できません。
みんなで山を大切にすることが、
まち全体を良くする。
そんな視点が大切だと思います――

(株)トビムシ
代表　竹本　吉輝（よしてる）さん

地域資産としての森林に光をあてることで持続可能な地域再生の実現を目指し、森林価値を高める多角的な事業を展開中

なぜ太い木が安いのか

現在の流通・製造では、直径24センチの素材が理想とされ、一般的に28センチを越えると単価が安くなります。理由は製材所の機械に入らなかったり、移動費や処分費、手間などが余分に掛かったりするため、需要が少なくなるからです。

太い木が社会のニーズに対応していないとも言えます。しかし、このニーズを変えるのは、山主の力だけでは難しいです。加工や流通に携わる人も協力して、自分たちが主体になる市場をつくることが解決の糸口になります。地域を良くするために、みんなで考えるべき課題なのです。

内子町にも同じ課題

内子町には50年以上の木が多くあります。山主が頑張って手入れしている山には、いい木が育っています。しかし太さが30センチを越えるので、単価が安くなる――。本来は一番評価されるべき品質なのに、きちんとした評価がされないのです。そういう木が、これから内子町の山でどんどん増えてきます。この問題を解決しないと、内子町の林業に明るい未来は見えてこないと思います。

合わせ技で最大の効果を

内子町の人たちは、低質材の課題を解決するために、バイオマス発電に取り組みました。また安定した品質の並材は、森林組合が安定的に量を確保したり、長期的な契約を取ったりする丁寧な営業で販売量を増やしています。残る課題の一つが「ちゃんと育てた木を価値のある木として流通させる」ことです。大切に育てた木が高値で売れるなら、山主も山に手を加えます。いい木を育てるために間伐もするし、搬出するために他の木も切るようになり、木材全体の供給量が増えるはずです。山側が主体的に価格を決める仕組みができれば、林業全体が元気になれると期待しています。

山並みなき町並みはない

木材は輸送費がかさむので、地域で使う合理性があります。昔、地域の風景は地域の素材でできていました。まちが美しければ、山並みも美しいのが本来の姿です。でも今は、まちづくりと森づくりが離れている――。その距離を縮めるのが、内子町らしい林業の在り方だと考えます。山で育った木に合わせて、流通やまちづくりを変える。そんな仕組みが、持続可能な地域を創生し、美しい内子町を未来につなぐのだと思います。

光が差し込む現場から――

山を育てることは
資源を作るだけではなく、
土壌を保全し、土砂災害を防ぎます。
水を蓄える豊かな森を育て、
二酸化炭素の吸収効果を高めています。
町や地球の環境を守っているのです。
自然を相手にする大変な仕事だけれど
林業の道に進む人々は、
そのことに誇りを持っています――
森を育て、人を育て、町を育てるために、
暗かった山に光が差し込むように、
私たちがもっと山に目を向けること。
それが林業の明日を照らす、
あたたかい光になることを願います。

（写真）若者の力で林業を支える（株）藤岡林業の皆さん：右から宮内　聖（さとる）さん、日野林　雄大（ゆうだい）さん、西川　健太郎（けんたろう）さん

笑いのチカラで健康に――「内子町健康まつり2017」

健康づくりの意識を高める「内子町健康まつり2017」は9月2日、共生館で開かれました。

まず「高池健康づくり優良賞」の表彰式が行われ、堀本益幸さんら10人に表彰状と記念品が贈られました。記念講演では(一財)新居浜精神衛生研究所豊岡大病院院長の枝廣篤昌さんが「笑いのチカラ笑って心もからだも健康に」と題して登壇。芸乃虎や志の高座名で落語を披露し、「笑いは自律神経を調整する。作り笑いでも効果はあり、一人よりも大勢で笑うとさらに効果的」と話しました。

リズム体操で「笑い」のウォーミングアップをする参加者の皆さん

全国の強敵たちへの挑戦権を獲得「全日本小学生女子相撲大会」へ――

(右から)高岡さん、大野なつきさん、大野春陽さん、明智さん

「愛媛県小学生相撲選手権大会」が8月6日、愛媛県総合運動公園で開かれ、大野春陽さん(内子小6)と明智千夏さん(大瀬小5)が優勝、大野なつきさん(天神小6)と高岡幸音羽さん(大瀬小3)が準優勝しました。4人は10月15日に大阪府で開かれる全国大会に出場します。

監督の泉清一さんは「全国のレベルはかなり高い。負けてもいいので、自分の力を出し切ってほしい」とエールを送ります。初出場の高岡さんは「緊張するけれど、楽しみ。一つでも多く勝ちたい」と意気込みました。

内子の暮らしそのものをアートに「ダイニングアウト」の準備着々――

10月28・29の両日に開かれる「ダイニングアウト内子」。日本のどこかで数日だけオープンする特別な野外レストランで、愛媛県では初めて開催されます。「Life is Art」をテーマに、ミシュラン2つ星レストランのシェフ・高田裕介さんが内子町に息づく暮らしの美を食事で表現します。

このダイニングアウトの食材探しが9月4～6日、町内で行われ、案内人を務める東洋文化研究家のアレックス・カーさんと高田シェフ、スタッフなどが会場予定地を視察した他、道の駅や農園を訪れて生産者のこだわりや食材の味を確認しました。

主催者代表の大類知樹さんは「景観まで考慮した持続的な農林産業の在り方は、国内の山間地域のいいモデルになる」と感想を話しました。

1_梨の味を確認する高田シェフ　2_キジ肉を振る舞う崎野利行さん　3_生産のこだわりを話す大程久壽男さん

えひめ国体デモンストレーションスポーツ&クリーンアップ大作戦

「愛顔つなぐえひめ国体」の開催まで1カ月となった9月、内子町内で開催を盛り上げる行事などが行われました。

9日にはデモンストレーションスポーツ「パラグライディング」が、神南山フライトエリアで開かれました。参加した愛好者など43人は神南山北離陸場から次々と飛び立ち、小田川緑地公園着陸場に設置されたターゲットに着陸する技術を競いました。

13日には「えひめ国体ライフル射撃競技会場クリーンアップ大作戦」が城の台公園で行われ、あじさい会など3団体約40人が参加。草刈りや道路の清掃などをしました。

同国体実行委員会事務局長の亀沖明義（あきよし）さんは「国体開催前に植栽や清掃、応援のぼり旗づくりなど、多くの人たちが協力してくれた。皆さんの思いに感謝したい」とお礼の言葉を述べました。

1_離陸直前に色鮮やかなグライダーを広げる選手　2_城の台公園の斜面の草を刈る皆さん

災害時の行政手続きを支援 愛媛県行政書士会と協定を締結

災害時支援の協定書を手にする山本大樹会長と稲本隆壽町長

内子町と愛媛県行政書士会（山本大樹（ひろき）会長）は9月19日、「災害発生時における被災者支援に関する協定」を締結しました。協定書には、被災者支援の相談窓口の設置や行政書士会の会員を内子町に派遣するなどの内容が定められています。

稲本隆壽（たかとし）町長は「災害時には、様々な行政手続きが発生する。今回の協定は、町民の生活再建と復興の力になる」とあいさつ。山本会長は「締結だけでなく、いざというときの体制づくりを強化していきたい」と話し、固い握手を交わしました。

伝えたい思いを英語で声高々と「内子町中学校英語弁論大会」

「第15回内子町中学校英語弁論大会」（内子町教育委員会、（公財）内子町国際交流協会主催）が9月25日、内子座で開かれました。

町内の4校から12人が出場し、ふるさとや家族、将来の夢などについての思いを、流ちょうな英語で伝えました。

大会結果

1位	松森美羽（みう）さん（小田中3年） 「Wonderful people」
2位	霜田　奏（そう）さん（小田中3年） 「The importance of appreciating others」
3位	征見真咲（まさき）さん（大瀬中3年） 「To succeed, you must try.」

見事1位に輝き、表彰状を受け取る松森さん（中央）

小田深山で林業を楽しく学ぶイベント「ワンツーツリーフォレスト！」を初開催

林業学習型イベント「ワンツーツリーフォレスト！」（同実行委員会主催、武田惇奨（しゅんすけ）実行委員長）が８月27日、ソルファオダスキーゲレンデで開かれました。「林業学習」をテーマとした初めての試みに、200人以上の親子連れが参加し、夏休み最後の日曜日を楽しました。

会場には木材搬出を疑似体験する「こどもきこり市場」をはじめ、林業重機を使った丸太積み、廃材を利用した木工体験、森林探険など、子どもたちも楽しく林業と触れ合える催しがいっぱい。参加者は「機械に乗れるのが楽しかった。子どもも大人も夢中になれた」「森林に囲まれて癒される。また来年も来たい」と満足そうに話していました。

地域おこし協力隊でもある武田実行委員長は「初めての試みだったけれど、町内外から参加してもらい、手応えを感じた。協力いただいた皆さんの林業や地域への熱い思いを伝えられたのが何よりの成果。次回はもっと林業体験企画を盛り込み、山林の活用や林業の振興に努めたい」と感謝の気持ちと今後の意気込みを述べました。

1_小型バックホウを使ったボールすくい　2_大人も子どもも大興奮。林業重機「グラップル」の丸太早積み競争　3_いろいろな物が作れる木工体験　4_木材を切って運ぶとジュースがもらえる「こどもきこり市場」

秋空に響く「ナイスショット」内子町で中四国ターゲットバードゴルフ大会

「中四国ターゲットバードゴルフ大会」が９月３日、小田川緑地公園で開かれました。中国・四国地方の９県から153人が出場し、一般男子･女子･シニアの３部門で腕を競いました。大会ではまず、愛媛ターゲットバードゴルフ協会会長の小野正昭（まさあき）さんが「のびのびと競技して、友好を深めてほしい」とあいさつ。参加した選手たちは互いのプレーに一喜一憂しながら勝負を楽しんでいました。

見事なバンカーショット

落語の楽しさを体感しよう「立川志の春落語公演」「落語講座」

立川志の輔さんの弟子、立川志の春さんの落語会が９月10日、内子座で開かれました。志の春さんは公演日を含めて５日間、内子町に滞在し学校や福祉施設で訪問公演をした他、町民を対象とした落語講座を行っています。

公演では講座の受講生６人が成果発表をした後、志の春さんがプロの話芸を披露。内子町での経験を交えた話で、観客の笑いを誘っていました。

立川志の春さん（右）と成果を披露した受講者の皆さん

たくさんの実りを喜びながら、笑顔で収穫

収穫の喜びを感じる汗と笑顔――泉谷で棚田オーナーが稲刈り体験

「棚田オーナー稲刈り」（泉谷地区棚田を守る会主催、上岡満榮（みつえ）会長）は９月10日、御祓地区泉谷の棚田で行われました。同会では平成16年度から、都市との交流を図りながら棚田を守ろうと「棚田オーナー制度」を導入しています。今年も大学生や子どもを含む13組・30人が参加。田植えから稲刈りまで年４～５回の作業をし、棚田で米をつくる大変さや収穫の喜びを分かち合いました。

窓ふきや障子の張り替えをする参加者の皆さん

美平が生きた時代の息吹を感じてほしい住民有志が没後80周年企画展の会場準備

11月３日から開かれる「上岡美平没後80周年企画展」（同実行委員会、山田清昭（きよあき）実行委員長）を盛り上げようと９月20日、住民有志12人が上岡美平（みへい）の生家の清掃活動を行いました。山田実行委員長は「80年前のアトリエを再現し、絵だけでなく当時の空気を感じる展示にしたい。参加してくれた皆さんのおかげで、当日が楽しみ」と笑顔で話しました。

滋賀県の楽団ムジカンテン・アム・ゼーによる演奏

ドイツの食と文化を堪能「ドイツフェスタ2017」

今年で５回目となる「ドイツフェスタ2017」（同実行委員会主催）が９月23日、内子自治センター内の子広場で開かれ、約1,500人の来場者で賑わいました。ドイツ民族衣装のファッションショーや楽団の演奏などが会場を盛り上げた他、室内ではローテンブルク市の町並みを再現したミニチュアを展示。大洲市から来た女性は「陽気な雰囲気の中で、ドイツビールや料理を味わえた」と笑顔でした。

地域の課題を洗い出すワークショップ

子どもたちに残す未来をカタチに――持続可能な社会を地域から目指す

持続可能な社会を目指すことを目的に「ローカルＳＤＧｓ（エスディージーズ）をつくろう」（内子町他主催）が９月23・24の両日、内子町民会館で開かれました。参加者はワークショップなどを通して、地域の課題や解決に向けての意見を出し合いました。内子町から参加の塩川まゆみさんは「ＳＤＧｓが掲げている目標は、誰もが目指したいものばかり。もっとたくさんの人に広まれば」と今後の展開に期待しました。

住人十色

第100回　特別版

Special Edition

毎月、内子町で注目された人を取り上げ、その活躍や思いを紹介する「住人十色」のコーナー。平成21年5月に始まり、今月で100回目を迎えることができました。今回は内子町小田出身の映画監督・冨永昌敬（まさのり）さんを迎えた特別版です。

Q映画監督になろうと思ったきっかけは

「さあ大学受験だ」という時期に、一番興味があったのが映画だったので、あまり深く考えずに映画の学校に進みました。でも小田中学校時代には、文化祭で同級生と寸劇のようなものを企画して上演していましたので、人に面白いものを見せたい、楽しませたいという気持ちは、その頃からあったんだと思います。もし地元に残っていたら、内子座やスバルで映画や演劇をやっていたかもしれません。

Q映画監督はどんな仕事ですか

実は撮影というのは全行程のうちのほんの一部分で、それ以外は、ひたすらどんな映画を作るかを考えています。ほとんど考えるのが仕事みたいな感じですから、極端にいえば睡眠中以外は仕事中です。オンとオフの区別がありません。ただ、そうして出来上がった作品を観客が面白がってくれたときは、ようやく緊張が解けてホッとして、この仕事のことが誇らしく思えてきます。

Q小田で過ごした思い出は

ナイターの明かりが特に思い出に残っています。学校の運動場のナイター照明がついていると、なぜかワクワクしました。といっても、実際はただ大人たちがソフトボールの練習をしていただけなのですが、その明かりを遠くから見て、暗い空がぼんやり明るくなっていると、なぜか想像が膨らんだわけです。もしかするとお祭りをやってるのかもしれない、そこだけ都会になったのかもしれない、みたいに。暗闇の中の明かりから生まれるイメージという意味では、夜釣りで使う電気ウキも印象に残ってます。父と海釣りに行くと、電気ウキの赤い光が水面から沈んで見えなくなったとき、いま水の中でどんな魚がエサをくわえてるんだろうと、ドキドキしました。まあ、釣り上げてみるとたいていは小魚だったんですけど！

弟の吉宏（よしひろ）さん（右）と遊ぶ、幼少の頃の冨永さん。気の小さいお調子者だったそうです

Q今後どんな作品を作りたいですか

いつか愛媛県を舞台にしたサスペンス映画を作りたいと思っていまし

『南瓜とマヨネーズ』。臼田あさ美さん（右）と太賀さん（中央）

撮影現場でカメラアングルを確認する冨永さん

『南瓜とマヨネーズ』の現場。本番前のテスト中の様子

10代の頃の夢は文筆家――
でも今は、この仕事が誇らしい

Tominaga Masanori 冨永 昌敬さん

職業：映画監督

て、もちろん内子町でも撮影するつもりです。ただ、サスペンス映画なので、犯人が捨てた拳銃が小田川に沈んでいるとか、小田深山の深い森に死体が埋まっているとか、そういう不謹慎なシーンになりそうです。でも地元の皆さん、面白い映画にするので怒らないでください！

Q内子町の皆さんにメッセージを

では一言。「内子町を舞台にしたシーンのエキストラを募集します。皆さん、よろしくお願いします！」というのはまだまだ気が早いですが、僕は自分にできる方法で、いつか大好きな故郷をにぎやかにしたいと思っています。映画の撮影なんて一瞬ですが、僕は地元のシーンでは普段は言わないワガママも、地元だからこそ言ってしまうかもしれないので、どうか力を貸してください。本当に気が早いですが、皆さんと映画作りを楽しみたいです。

プロフィール

1975年生まれ。小田高校卒業後に上京。日本大学で映画演出を学び、2000年から作品制作を開始。劇映画、ドキュメンタリー、テレビドラマなど、分野を問わず活動中。

冨永監督作品の上映情報

『南瓜とマヨネーズ』

●出演：臼田あさ美、太賀、オダギリジョーほか
※シネマサンシャイン大街道で12月9日から公開。

『素敵なダイナマイトスキャンダル』

●出演：柄本佑、前田敦子、三浦透子、尾野真千子ほか
※来春以降公開予定。

同じく『素敵なダイナマイトスキャンダル』の撮影現場

『素敵なダイナマイトスキャンダル』の撮影現場。左は主演の柄本佑さん

FROM ME TO YOU

みんなでつないでリレーエッセイ

「白球を追う大人」

大久保真一（しんいち）さん（35）
＝妙見＝

野球部ＯＢと写る大久保さん（前列右から２番目）

皆さんは「マスターズ甲子園」を知っていますか。全国の高校野球ＯＢ、ＯＧが出身校別に同窓会チームを結成し、世代やキャリアの壁を超え、高校野球の夢舞台、甲子園を目指す大会です。

私は五十崎中学校、大洲農業高等学校で野球部に所属していました。高校最後の夏の大会では、開会式で選手宣誓をすることができ、とてもいい思い出になりました。二回戦で敗退し、悔しい思いもしましたが、とても楽しい高校野球三年間でした。

結婚後も、家族の理解もあり、草野球とソフトボールを続けています。そして昨年、母校である大洲農業高校野球部ＯＢで結成するチームが、マスターズ甲子園へ参加することとなりました。秋ごろから活動を始め、週１回の練習を重ねる度に、参加者が増えてチームの雰囲気もよくなってきました。

試合は９イニング制で行われます。前半は35歳以下、後半は36歳以上に分かれて行います。36歳以上でも、元気な人はフル出場していました。チーム最年長68歳の大先輩も、元気にプレーされていました。

今回、チーム結成に協力してくれた皆さんには、感謝の気持ちでいっぱいです。本当に、ありがとうございました。また、町内には、大洲農業高校野球部出身の人がまだまだたくさんいると思います。世代を超えた仲間たちと共に、白球を追いかけてみませんか。

▼次は、石田誠さん＝中町＝にお願いします。

わが家の一皿
SPECIAL DISH

「エビピラフ」

●作った人

神山　勝美（かつみ）さん
＝内子14＝

●材料（１人分）

米	60グラム
水	80ml
冷凍むきエビ	30グラム
ミックスベジタブル	20グラム
バター	小さじ１杯
コンソメ	小さじ1/3杯
塩こしょう	適量
乾燥パセリ	適量

●作り方

①ナイロン袋に米、冷凍むきエビ、ミックスベジタブル、水を入れる／②バターとコンソメ、塩こしょうを入れ、よく混ぜる／③ナイロン袋の空気を抜き、輪ゴムでしっかりと閉じておく／④鍋にお湯を沸かし、鍋肌にナイロン袋が直接当たらないようにザルを入れたところに③を入れ、30分加熱したら完成

お詫びと訂正　９月号掲載のリレーエッセイ、丸山健二さんの年齢に誤りがありました。お詫びして訂正します。誤：(29) →正：(37)

峯下　希空（まれ）ちゃん　和田

いつも笑顔のまれちゃん！　お兄ちゃんといっぱい遊ぼうね！

佐野　このみちゃん　宮原

好きな食べ物はブルーベリーだよ！

井上　紗里（さり）ちゃん　妙見

元気に保育園へ通っています。給食も大好きです！

石田　浬（かいり）くん　西沖

２人のお姉ちゃんが大好き♡　これからもいっぱい遊んでね！

正木　憩人（かいと）くん　平成

お風呂大好き♡　いつもニコニコ　わが家のアイドル憩人です☆

HAPPY BIRTHDAY

おめでとう はじめての バースデー

10月に満１歳になる
子どもたちを紹介します。

命の大切さ、親の思いを次の世代へ――

「いのちの授業」赤ちゃんとママ・パパを募集します

子どもたちに命の大切さを伝え、自分自身や人に対して優しい心を養ってもらう「いのちの授業」を開催します。赤ちゃんの持つ人を幸せにする力、愛を注ぐ親の気持ち、産み育てること、中学生と交流しながら、かけがえのない命の大切さを伝えるお手伝いをしてみませんか。

- **日時**　11月10日（金）
- **時間**　午前10時10分～11時30分
- **場所**　内子中学校体育館　柔道場
- **内容**　グループに分かれて、内子中学校の３年生に赤ちゃんを抱っこさせてあげたり、一緒に遊んだり、育児の話をして交流します。
- **対象**　おおむね４カ月～１歳の赤ちゃんと保護者
- **申込方法**　10月20日（金）午後５時までに、内子町子育て支援センターへご連絡ください。

※当日、会場には授乳室とおむつ替えのスペースを用意しています。

【申込・問い合わせ】
内子町子育て支援センター
☎０８９３（４４）６３５５

過去に開催した「いのちの授業」の様子

全日本吹奏楽コンクール全国大会出場

伊予高校吹奏楽部で頑張る内子町の４人

「第65回全日本吹奏楽コンクール全国大会」に出場する伊予高校吹奏楽部。四国最多24回目の全国出場を決めた名門には、内子町から田中果南（かなん）さん（３年）、小田万絢（まひろ）さん（２年）、武岡祐希（ゆうき）さん（２年）、坂見李々香（りりか）さん（１年）の４人が所属しています。伊予高の演奏に憧れて進学を決めた彼女たち。90人を超える部員と、日々切磋琢磨して頑張っています。

四国支部大会について「プレッシャーがあった分、全国出場が決まった瞬間は本当にうれしかった」と田中さんが振り返ると、「初めてのコンクールで緊張した」と小田さんと武岡さんが続けます。コンクールの規定で演奏できるのは55人まで――。１年生の坂見さんは、先輩たちの演奏する姿に「来年、自分も同じ舞台で演奏したいという気持ちが高まった」と前を見据えます。田中さんは「私にとって、これが高校最後の演奏。全国の舞台で、歴代の先輩を超える演奏をしたい。目指すは金賞です」と力強く語ります。10月22日、それぞれの思いを乗せた彼女たちの演奏が、名古屋国際会議場に響き渡ります。

それぞれ楽器を手にする（右から）３年生の田中さん、２年生の小田さん、武岡さん、１年生の坂見さん

TOWN'S STAR

内子町の人☆キラリ

愛犬、タフィーから学んだこと

FROM AROUND THE WORLD

HELLO!!!

外国語指導助手
ピーター・コール
Peter Cole

私の愛犬、タフィーを紹介します。人懐っこくとてもかわいらしい犬ですが、出会ったころは違いました。タフィーは元々、私の家族の友人が飼っていました。タフィーも懐いていましたが、残念ながら彼が病気で亡くなってしまったのです。代わりに、私たち家族がタフィーを飼うことになりました。当初、タフィーは怒ったりうなったりと、とても警戒している様子でした。それでも、うなったりしてはいけないと教えながら、優しく接するように心掛けていると、次第にタフィーが心を開くようになりました。あれから５年――。タフィーは、今ではすっかり私たち家族の一員です。

アイルランドでは、犬が家族と一緒に家の中で過ごしたり、外を走り回ったりすることは普通のことです。タフィーも同じように過ごしています。特に、暑い夏や寒い冬に一日中外でつないでおくことはかわいそうだとも考えられています。「自分が外にいたくない天気であるならば、動物も同じである」がルールです。

一匹で外につながれている動物を見ると、とても悲しくなります。せめて悪天候のときには、家の中に入れてあげてほしいです。飼い主を亡くし、寂しい思いをしていたタフィーが心を開いてくれたのは、私たち家族の愛情があったからではないでしょうか。ペットが幸せに暮らすためには、飼い主の愛情が必要だと思います。

SAVE THE EARTH

くらしのエコロジー

えひめクールチョイス大作戦

省エネとCO_2削減につながる賢い選択・クールチョイス。愛媛県は「えひめクールチョイス大作戦」と題して、3つの取り組みを実施していますのでご紹介します。

《CO2（コッコ）CO2（コッコ）がんばるポイント》

11～12月の期間中、無料で家庭の省エネ対策を提案する「うちエコ診断」を受け、家庭で省エネにチャレンジ。申請するとポイントがもらえ、対象の省エネ家電を購入する際に、ポイントで割引が受けられます。診断だけでも、1パーセントの割引が受けられます。

※詳しくは、愛媛県地球温暖化防止活動推進センターのホームページをご覧ください。

http://eccca.or.jp/

《ツーキニストの拡大》

CO_2を排出しない自転車で通勤や通学をする、ツーキニストを応援しています。「えひめツーキニストクラブ」の会員になって、仲間と楽しく自転車通勤に挑戦することで、自転車や健康について耳寄りな情報を受け取れます。

《温泉でほっ！とシェア》

家族で温泉へ出かけることで、家庭のお風呂から出るCO_2を減らす取り組みです。キャンペーンに協力している温泉・銭湯施設「温泉シェアスポット」で、お得な特典を受けられることがあります。

【問い合わせ】
環境政策室
☎0893（44）6159
愛媛県　環境政策課
☎089（912）2349

Q 広報クイズ

「広報うちこ」10月号を読んで、①～⑤番の丸印をひらがな・カタカナでうめてください。小さい「っ」「ゅ」や、「が」などの濁音も一文字とします。「●」の文字を①番から順につなぐと、ある言葉になります。どんな言葉でしょう。

①内子町観光振興拠点施設「○○○●○」指定管理団体を募集します。
②名門・茂山家と内子の子どもたちが共演「茂山●○○○○内子座公演」
③命の大切さ、親の思いを次の世代へ「○●○の授業」赤ちゃんとママ・パパを募集します。
④「●○杏華さん」がテレビに初出演
⑤みんなで遊びに来てね「○○○☆●○○まつり」
⑥姉妹都市「○○○○○○●市」より訪問団が来庁します。

応募方法：
ハガキに答え、氏名、住所、年齢を書いて送ってください（1人1通まで）。正解者の中から抽選で10人に図書カード（500円）をプレゼントします。
宛て先：〒795－0392
内子町役場　総務課　広報・広聴係
締め切り：10月31日（消印有効）
当選者発表：「広報うちこ」12月号

●8月号当選者の皆さん

答え「こうしえん」　正解数20
- 宮内ミサヲさん　（内子13区）
- 家藤　妙子さん　（田中）
- 大本龍之介さん　（田中）
- 松田　幸子さん　（宿茂）
- 田中恵美子さん　（河内5）
- 角田　好盛さん　（上立山）
- 山本すづかさん　（上町）
- 向井トヨ子さん　（川上）
- 岩本　脩吾さん　（兵庫県）
- 松田けんとさん　（大阪府）

VOICE

まちの声

みんなのメダルプロジェクト

□2020年東京オリンピックのメダルは、携帯電話などをリサイクルしてつくられると聞きました。内子町はこの取り組みを行っていますか。（30代女性）

■リサイクル金属でメダルをつくる「都市鉱山からつくる！みんなのメダルプロジェクト」に内子町も賛同しています。回収ボックスは役場本庁（環境政策室）に設置しています。限りある資源を有効に活用するため、回収にご協力ください。

【問い合わせ】
環境政策室
0893（44）6159

図書館へ行こう

内子町図書情報館

〒791-3301
内子町内子３４２７番地
☎ ０８９３（４４）４１９８
FAX ０８９３（４４）４１６７
http://www.town.uchiko.ehime.jp/library/
開館時間：
午前９時30分～午後６時
休館日：
毎週月曜日・月末整理日・年末年始

●夏休み読書マラソン終了

子どもたちの読書活動の推進を目的として「第10回夏休み読書マラソン」を内子、五十崎、小田の3館で行いました。

２０２人（うち中学生12人）が参加し、１４１人（うち中学生４人）が完走しました。多くの皆さんに挑戦していただき、ありがとうございました。来年もぜひ参加してみてください。

●「内子町読書活動研究集会」のご案内

読書に興味のある人なら誰でも参加できます。今年は町内の中学生と一緒に受講します。託児室は共生館内にあります。入場料は無料です。

▽**日時**　11月17日（金）午後1時30分～
▽**場所**　共生館
▽**内容**
・読書感想文入賞者表彰
・講演「ことばの力～しっかり迷って生きていくために～」
・講師　重松清（きよし）さん（作家）
※参加および託児を希望する人は10月20日（金）までにお申し込みください。

●10月企画展のご案内

《郷土が生んだ芸術家⑤》
▽離島の楽園・イースター島旅行記
（国際交流員ドレーン・アルントさん）

［おはなし会］
▽土曜日・午後2時～
10月7日　ゆりかご
14日　むしこまど
21日　むしこまど（エコの日）
28日　どんぐり会

［文学講座～屋外研修～］
▽10月5日（木）
▽集合　午前7時50分
▽内容　高知県立高知城歴史博物館、赤岡町文学散歩（絵金蔵・弁天座）などの研修
▽講師　村山洋子（ようこ）さん

新着図書紹介

その他の新着情報はホームページをご覧ください。

♣一般図書

化身の哭く森
吉田恭教／著

７年前に消息を絶った祖父の痕跡を探すため、「入らずの山」に足を踏み入れた大学生・優斗（ゆうと）と友人たちだったが……奇想の本格ミステリー

老いたら、笑顔
斎藤茂太／著

人生に大切なのは「笑顔」。軽く微笑む「8割の笑顔」でいい。日常生活で心をリフレッシュさせる意外なコツや工夫などを紹介

♥児童図書

おべんとうばこのなかから
中川ひろたか／文

原っぱにポツンと置かれたお弁当箱。中からピョンピョンとウインナー、なすがヒョコタンと出てきて……。リズミカルなしりとり絵本

青春は燃えるゴミではありません
村上しいこ／著

高校三年生の桃子（ももこ）はパティシエになる夢を持つが、家庭の事情が大きく立ちはだかり……。高校生たちの青春小説・三部作の完結編

UTIA Uchiko Town International Association
内子町国際交流協会の情報誌「ゆうてぃあ」

事務局　内子分庁３階
☎ 0893（44）2114
fax0893（44）6137
http://utia.jp/

VOL.198

第23回青少年海外派遣事業派遣団員が決まりました

内子町教育委員会と同国際交流協会が共催する「青少年海外派遣事業」の派遣団員が決まりました。

今回は12人の中学生が11月25日～12月４日までの10日間、姉妹都市ドイツ・ローテンブルク市、スウェーデン・ストックホルムを訪問します。ローテンブルク市ではホームステイや学校訪問などの生活体験や、まちづくりなどについての研修を行います。ストックホルムでは大学生と交流し、英語でのコミュニケーションに挑戦します。

派遣団員は現在、事前研修をしています。内子町のまちづくりやドイツ語などを勉強し、出発に向けて準備を整えています。帰国後は、交流を通じて学んだことや感想などを報告会で発表する予定です。

今回の派遣にあたり、内子ライオンズクラブ様から団員１人分の寄附をいただきました。心よりお礼申し上げます。

第23回青少年海外派遣事業団員の皆さん

Let's enjoy !

国際理解講座

あなたの知らないイースター島

今回は、国際交流員（CIR）のドレーンさんが講師です。今年１月に訪れたチリ・イースター島について写真、パワーポイントなどを使って紹介します。モアイ像で有名なイースター島ですが、その魅力はそれだけではありません。イースター島に思いを馳せてみませんか。

- **日時**　10月31日（火）午後７時～８時30分
- **場所**　内子自治センター
- **対象**　高校生以上
- **参加費**　200円
- **定員**　25人
- **申込期限**　10月23日（月）

wellcome to Uchiko

姉妹都市ローテンブルク市より訪問団が来町します

姉妹都市ドイツ・ローテンブルク市からケッレ第３市長夫妻を含む訪問団21人が10月13～16日までの４日間、内子町に滞在します。滞在中は町並み散策や手すき和紙体験、日本酒工房の見学などを行う予定です。

手すき和紙体験をする訪問団の皆さん（27年度）

うちこわまつり

つながる
人のわ
文化のわ

各地の農業祭・文化祭で内子の秋を楽しもう

内子町各地の農業祭と文化祭をつなぐ「うちこわまつり」を開きます。実りの秋や芸術の秋など、郷土色豊かな祭りです。3・5日は無料バスを運行しますので、ぜひご利用ください。

11月3日(金)・5日(日)
午前10時～午後3時

3日 無料バスで ぐるっと巡れる会場

◆ 内子自治センター

うちこ文化祭

11月3日（金）

【主な催し】
2～4日　文芸作品などの展示
3日　バザー、アルプホルン演奏、映画上映会、餅まき　他

問実行委員会事務局
☎0893（44）3073

◆ 石畳清流園

第26回石畳水車まつり

11月3日（金）

【主な催し】
バザー、農産物販売、和太鼓演奏、子どものゲーム、餅まき、菊花展　他

問石畳の宿
☎0893（44）5730

◆ 立川自治会館

立川地区文化産業祭

11月3日（金）

【主な催し】
バザー、農産物品評会、文芸作品の展示、クロッケー大会、よさこい演舞、餅まき　他

問立川自治会館
☎0893（45）0851

各日のバス経路（どの会場からも利用できます）

5日（日）

ＪＲ内子駅

五十崎文化祭

大瀬農業祭柿まつり

小田の郷ふるさとまつり

3日（金）

うちこ文化祭

ＪＲ内子駅

石畳水車まつり

立川文化産業祭

《無料周回バスを運行します》

内子町内の農業祭・文化祭を楽しむ『うちこ「わ」まつり』は、各会場をつなぐ無料バスが走ります。

●**時刻表**　バスは午前9時～午後3時に運行します。発着時間は、各会場のバス停でご確認ください。

※11月5日（日）に限り、国道379・380号沿いの町営バスの停留所で無料バスの乗り降りができます。30～40分の間隔でバスが通りますので、ぜひご利用ください。

5日 無料バスで ぐるっと巡れる会場

◆ 五十崎自治センター

第37回五十崎文化祭

11月4日（土）、5日（日）

【主な催し】
両日　文芸作品などの展示
5日　小田川コットントン、バザー、和太鼓演奏　他

問五十崎自治センター
☎0893（43）1221

◆ 大瀬商店街

大瀬農業祭柿まつり

11月5日（日）

【主な催し】
バザー、農産物の品評会、柿の種飛ばし大会、柿の皮むき大会　他

問大瀬自治センター
☎0893（47）0102

◆ 道の駅せせらぎ・文化交流センタースバル

小田の郷ふるさとまつり

11月4日（土）・5日（日）

【主な催し】
両日　文芸作品などの展示
5日　とんかち広場、バザー、餅まき、魚のつかみ捕り　他

問実行委員会事務局
☎0892（52）3111

赤い羽根共同募金にご協力をお願いします

毎年「赤い羽根共同募金」に温かいご協力をいただき、ありがとうございます。今年も10月1日から全国一斉に共同募金運動が始まります。

内子町では500万円の募金目標額を定め、自治会長、社協分会長などを通じて呼びかけを行います。皆さんのご協力をお願いします。

募金は全て愛媛県共同募金会へ送り、愛媛県内の障害者福祉施設、児童福祉施設、小規模作業所、社会福祉施設などに配分されます。また28年4月14日に発生した熊本地震災害への義援金として315万円が中央募金会から拠出されるなど、自然災害の発生時にも活用されます。

28年度は愛媛県内で2億6,166万（うち内子町は521万）の募金が集まり、そのうち459万円が29年度に内子町社協に配分されました。配分金の使途については7月14日開催の共同募金配分委員会で、下記のとおり決定しましたのでお知らせします。

サロンとミニデイサービスに使うバスを購入

ボーイスカウトの皆さんが街頭で募金運動

29年度赤い羽根共同募金・配分金の使い道

1 自治会配分金事業［215万円］……24の自治会に下表のとおり配分。
2 地区社協配分金事業［150万円］……町内7つの社協分会に活動助成として配分。
3 児童青少年・ボランティア活動助成事業［6万円］……ボーイスカウト、精神保健ボランティアの活動助成。
4 地域啓発活動事業［8万円］……広報うちこへの掲載料など、活動の周知・啓発に使用。
5 歳末助け合い事業［40万円］……年末に一人暮らし高齢者世帯などに餅を配布し、見守り活動を実施。
6 その他の活動事業［40万円］……2月開催予定の内子町社会福祉大会などの事業費。

自治会名	配分額（円）	主な内容	自治会名	配分額（円）	主な内容
中央	99,940	デジカメ他	五十崎龍王	92,875	エアコン
八日市	88,630	石油ファンヒーター他	五十崎新町	40,834	カラオケセット
廿日市	100,000	ヘルメット、丸釜戸他	五十崎中央	90,000	冷蔵庫
第五	100,000	ノートパソコン、プリンター	東沖	100,000	配食サービス、法被
城廻	100,000	発電機	重松	100,000	和座敷用椅子
立川	100,000	イベント用法被	宿福	88,375	ウォシュレット取り付け他
論田	99,953	会議用テーブル	本川	36,000	クリーナー、扇風機
石畳	89,520	座椅子、座卓	上川	100,000	座椅子、コンロ設置台
大瀬	100,000	歴史資料8ミリ映像デジタル化	南山	83,500	平釜、平釜ふた
川登	85,500	子ども用ライフジャケット	小田	100,000	ワンタッチテント
村前	91,400	バット、車載アンプ他	中田渡	100,000	ガス調理器、炊飯器他
池田	100,000	エアコン	上田渡	61,200	座椅子

高額介護サービス費の上限が変わります

介護保険制度では、介護サービスを利用する人の負担上限額を定めています。「高額介護サービス費」とは、その負担上限を超える費用をいい、超えた分は利用者に払い戻されます。

8月から高額介護サービス費制度の基準が変わりますので、お知らせします。

●**対象**　世帯のどなたかが町民税を課税されている人

●**負担上限**　4万4400円

※ただし、介護サービスを長期間利用している人に配慮し、世帯内全ての65歳以上の利用者負担割合が1割の世帯に年間上限額44万6400円を設定。（3年間の時限措置）

【問い合わせ】
保健福祉課介護保険係
☎0893（44）6154

三田杏華（きょうか）さんがテレビに初出演

小田出身の演歌歌手・三田杏華さんがテレビに初出演し、「アンコ椿は恋の花」（カバー曲）を歌います。郷土の星・三田杏華さんをみんなで応援しましょう。

●**番組名**　NHK・BSプレミアム「新・BS日本のうた」

●**出演**　石川さゆり、北島三郎　三田杏華ほか

●**放送日時**　10月22日（日）午後7時30分～9時

【問い合わせ】
小田自治センター
☎0892（52）3117

＼頑張ります／

年金の繰り上げ・繰り下げ請求 ～年金受給編～

ねんきん Q&A

Q：20歳から国民年金に加入し、もうすぐ60歳になります。65歳前でも年金を受けることができますか

A：国民年金の老齢基礎年金は65歳から受けるのが基本ですが、本人が希望すれば60歳からでも受けることができます。これを**「繰り上げ請求」**といいます。しかし繰り上げ請求の場合、受ける年金額が65歳から受け始める年金額に比べて、減額されます。

減額率は繰り上げ請求した月から65歳になる月の前日までの月数で計算し、1カ月減るごとに0.5パーセントずつ低くなります。減額は一生続くので注意が必要です。

Q：それなら、65歳よりも遅く受給を始める場合は、年金額が高くなるのですか

A：本人が希望する場合、65歳で年金の請求をせず、66歳以降70歳までの間で受給を始めることもできます。これを**「繰り下げ請求」**といいます。この場合、受ける年金額が65歳から受け始めるときに比べ、増額されます。

増額率は65歳になった月から繰り下げの申し出をした月の前月までの月数に応じ、1カ月増すごとに0.7パーセントずつ高くなります。増額率は一生変わりません。

※繰り上げ請求を希望する人は、国民年金係の窓口にお問い合わせください。

【問い合わせ】
○住民課　国民年金係
☎0893（44）6152
○松山西年金事務所
☎089（925）5105

木蝋資料館上芳我邸第4回企画展
「蝋を搾る――立木式蝋搾り機――」

かつて内子に繁栄をもたらした木蝋――。その生産に活躍した「立木式蝋搾り機」の仕組みを紹介し、内子の木蝋生産の変遷と道具に込められた当時の人々の知恵を伝えます。

●**開催期間**　10月21日（土）～12月17日（日）
●**時間**　午前9時～午後4時30分
●**場所**　木蝋資料館上芳我邸
※観覧には同館の入館料・大人500円が必要です。

【問い合わせ】
八日市・護国町並保存センター
☎0893（44）5212

新成人の皆さんへ
平成30年内子町成人式のご案内

旧友と一緒に成人を祝おう

新成人の皆さんの新たな門出を祝福して「内子町成人式」を開きます。ぜひご出席ください。

●**日時**　30年1月7日（日）午後2時～
●**場所**　内子町共生館
●**対象**　平成9年4月2日～10年4月1日生まれの人
●**申込方法**　電話・FAXまたはメールでお申し込みください。その際、現住所と連絡先をお知らせください。
●**申込期限**　11月30日（木）
※受付時間は、平日の午前8時30分～午後5時15分です。

【申込・問い合わせ】
内子町教育委員会（内子分庁内）
自治学習課　生涯学習係
☎0893（44）2114
FAX 0893（44）6137
✉gakusyujichi-s@town.uchiko.ehime.jp

名門・茂山家と内子の子どもたちが共演

「茂山狂言内子座公演」

狂言の名門・茂山千五郎家の公演です。内子座創建100周年で初披露した内子オリジナルの狂言『かみあそび』は、「内子こども狂言くらぶ」が主体で演じます。ぜひご覧ください。

●**日時**　11月23日（木）正午開場
●**内容**
《第1部・子ども狂言》
▷時間　午後0時30分～
▷内容　「附子」「かみあそび」
《第2部・茂山狂言》
▷時間　午後2時～
▷内容　「水掛聟」「棒縛り」「瓜盗人」
●**チケット料金**
▷指定席4,000円
▷自由席3,000円（中学生以下は1,500円）
▷親子券3,500円（大人1人と中学生以下1人）
※3歳以下は入場できません。

※内子座のホームページからも購入できます。
※英語の解説をFM受信機で聴くことができる公演です。
●**主催**　内子町文化創造事業実行委員会
●**共催**　内子町・内子町教育委員会

【販売・問い合わせ】
町並・地域振興課　伝統文化施設係
☎0893（44）2118

「棒縛り」の一場面

大蔵流狂言師
茂山千三郎さん

内子町国民健康保険・運営協議会委員の募集

●**募集人員**　2人
●**職務**　保険税率などに関する町長からの諮問に対する答申
●**委嘱期間**　11月1日～31年10月31日（2年間）
●**応募資格**　内子町国民健康保険に加入している20歳以上の人で、平日の会議に出席できる人（年2回程度開催）
●**応募方法**　作文と所定の申込書を郵送で提出

※申込書は本庁・内子分庁・小田支所の受付にあります。詳細は内子町のホームページをご覧ください。
http://www.town.uchiko.ehime.jp/
●**募集期限**　10月27日（金）
【申込・問い合わせ】
〒795－0392
内子町平岡甲168番地
住民課　国保係
☎0893（44）6152

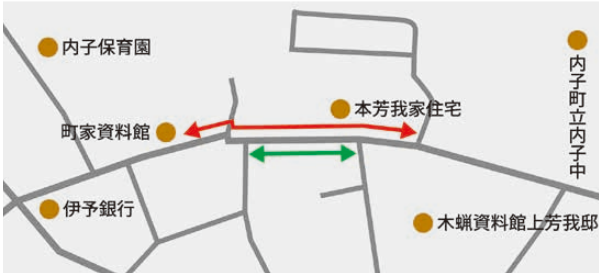
野外レストランイベントの開催に伴い町並み保存地区の一部を交通規制します

野外レストランイベントの準備・実施・撮影に伴い交通規制を行います。ご迷惑をお掛けしますが、ご協力をお願いします。

●**交通規制の日時**
▽10月27日（金）午後3時～8時
▽10月28日（土）・29日（日）
　正午～午後10時30分
※車両通行止めになります。
※28・29日の午後6時～終了までは通行もご遠慮ください。

【問い合わせ】
町並・地域振興課
☎0893（44）2118

◆車両通行止めになる区間



10月28日・29日午後6時～午後10時30分
10月27日（金）午後3時～8時／28・29日正午～午後6時

内子町観光振興拠点施設「旅里庵」指定管理団体を募集します

●**対象施設**
▷名称　内子町観光振興拠点施設（「旅里庵（たびりあん）」）
▷所在地　内子300番地（JR四国内子駅構内）
▷指定管理者が行う業務観光情報の提供、特産品などの紹介・販売、手荷物預かり、レンタサイクル、施設の維持管理および運営、その他観光振興に必要な業務
●**指定期間**　30年1月11日～35年1月10日
●**応募資格**　内子町内に本拠地を置く法人その他の団体で、同施設を健全・円滑に運営できる団体
●**指定管理の条件**
▷内子町観光振興拠点施設条例と同規則に基づき、正確で的確な情報提供を行うこと
▷毎日、午前9時～午後5時に開館すること
※町長の承認を得た場合は休館することができます。

●**応募方法**　所定の申請書に、事業計画などを添えて提出
※詳細は条例・規則をご確認ください。（提出先で閲覧可）
●**応募期限**　10月31日（火）
●**受付時間**　木曜日を除く午前9時～午後5時
【申請・問い合わせ】
内子町ビジターセンター
☎0893（44）3790

催し

みんなで遊びに来てね「きらり☆かいとまつり」

●**日時**　10月14日（土）午前9時30分～正午（雨天決行）
●**場所**　五十崎児童館「きらり」、地域活動支援センター「かいと」
●**内容**　ゲーム、バザー、お楽しみ抽選会など
※駐車場は豊秋橋下の河川敷をご利用ください。
【問い合わせ】
▽五十崎児童館「きらり」
☎0893（44）2001
▽地域活動支援センター「かいと」
☎0893（59）2137

みんなで楽しもう

「気軽にコミュニティ・カレッジin内子」のお誘い

●**日時**　10月26日（木）午後7時～
●**場所**　内子自治センター
●**テーマ**　「地元に学ぶ地元学」
●**講師**　笠松　浩樹（ひろき）さん（愛媛大学地域資源マネジメント学科・講師）
●**内容**　各地の事例から、地元が元気になる秘訣を話します。
●**対象**　高校生以上
●**受講料**　500円
●**主催**　内子町教育委員会　他
【問い合わせ】
内子町教育委員会自治・学習課自治振興係（内子分庁内）
☎0893（44）2114

加戸病院「健康セミナー」

●**日時**　10月28日（土）午後1時30分～3時
●**場所**　加戸病院　2階研修室
●**演題**　「元気高齢者を育む医療・介護そして地域」
●**講師**　櫃本（ひつもと）　真聿（しんいち）さん（四国医療産業研究所　所長）
●**参加費**　無料
【主催・問い合わせ】
（医）弘友会加戸病院
☎0893（44）5500

神奈川大学創立の祖「米田吉盛展」

内子町論田出身で名誉町民の米田吉盛（よしもり）氏の功績を伝えるパネルや愛用品などを展示します。

米田　吉盛氏

《記念公演》
●**日時**　11月12日（日）午前10時～
●**講師／演題**　内田　青蔵（せいぞう）さん（神奈川大学工学部教授）／「内子と横浜の町並み―伝統を未来に繋げる町づくり―」
《企画展》
●**内子東自治センター**
▽日時　11月12（日）～19日（日）午前9時～午後5時
●**内子町ビジターセンター**
▽日時　11月24（金）～29日（水）午前9時～午後5時
【主催・問い合わせ】
米田吉盛氏企画展実行委員会（内子東自治センター）
☎0893（43）0136

11月12日はサイクリングで「内子さんぽ」を楽しもう

愛媛サイクリングの日を自転車で楽しむイベントです。無料のレンタサイクルもありますので、ぜひご参加ください。
●**開催日**　11月12日（日）
《サイクリングガイドツアー》
●**時間**　①午前9時30分～正午　②午後1時30分～4時
●**場所**　内子自治センター
●**対象**　小学5年生以上
●**定員**　各20人
●**参加費**　500円
●**申込期限**　10月30日（月）
《サイクルオアシスのおもてなし》
●**場所**　道の駅からり／道の駅せせらぎ／五十崎凧博物館／まちの駅Nanze
●**内容**　飲物のサービス、記念品の配布（個数限定）
《レンタサイクル無料》
●**場所**　旅里庵／町並駐車場／まちの駅Nanze
※各所で、先着5台まで。
●**主催**　愛媛サイクリングの日関連イベント実行委員会

自転車で散策しよう

【申込・問い合わせ】
内子町ビジターセンター
☎0893（44）3790

うちこ福祉館まつり

《主な内容》
▽11月10日（金）
・時間　午後7時～
・内容　人権講演会「人権文化豊かなまちづくりに向けて～阪神・淡路大震災が教えたもの」
・講師　中尾由喜雄（ゆきお）さん（全国隣保館連絡協議会常任顧問）
・参加費　無料
▽11月11日（土）
・時間　午前10時～午後2時
・内容　福祉館講座などの作品展示、バザー、餅まきなど

【問い合わせ】
うちこ福祉館
☎0893（44）3410

お知らせ

愛媛県最低賃金を1時間739円に改定

愛媛労働局は県内全ての労働者に適用される「愛媛県最低賃金」を改正し、10月1日から施行しました。この決定により、10月1日以降分の賃金は、1時間あたり739円以上にしなければなりません。詳しくはお問い合わせください。

【問い合わせ】
▽愛媛労働局賃金室
☎089（935）5205
▽八幡浜労働基準監督署
☎0894（22）1750

宝くじの収益金は市町村の明るいまちづくりや環境対策、高齢化対策など地域住民の福祉向上のために使われます。

11月9～15日は「秋季全国火災予防運動」

「火の用心／ことばを形に／習慣に」をスローガンに、火災予防の意識を高めましょう。期間中、内子消防署は住宅防火診断や車両広報、防火対象物の立入検査などを行います。ご理解とご協力をお願いします。

●火災予防のポイント
・寝たばこをしない。
・ストーブなどの周りに燃えやすいものを置かない。
・コンロを使用するときは、そばを離れない。
・風が強く、空気が乾燥しているときは、たき火をしない。
・放火を防ぐため、家の周囲に燃えやすい物を置かない。郵便受けに郵便物をためない。

【問い合わせ】
内子消防署
☎0893（43）0119

あなたが救える命、骨髄バンクに登録を

10月は「骨髄バンク推進月間」です。骨髄移植を必要とする一人でも多くの患者さんを救うために、骨髄バンクへのドナー登録にご協力をお願いします。18～54歳までの健康な人の登録をお願いします。

●登録窓口開設日　毎週月曜日

【問い合わせ】
八幡浜保健所
☎0894（22）4111

自動車ナンバープレート図柄に対する意見募集

30年度中に交付が始まる「図柄入りナンバープレート」の図柄選定のため、皆さんのご意見を募集します。詳しくは愛媛県のホームページをご確認ください。

●募集期限　10月31日（火）
□http://www.pref.ehime.jp/h12900/micannumber.html

【問い合わせ】
愛媛県地域政策課
☎089（912）2235
✉chiikiseisak@pref.ehime.lg.jp

上記の2種を含め、全部で5種類の図案に対する意見を募集中

かからない、うつさない、インフルエンザ

ウイルスの増殖を抑える薬は、発症から48時間以内に服用するのが効果的です。早めに医療機関を受診することや自宅で安静にし、栄養と水分を十分にとることが大切です。熱が下がった後も、最低２日間は自宅で静養しましょう。

《かからないために －６つの予防対策－》

①予防接種を受ける
②外出後はすぐに手洗い、うがいをする
③室内では加湿器などを使用し適度な湿度を保つ
④十分な休養とバランスのとれた栄養摂取をする
⑤人ごみへの外出はなるべく控える
⑥マスクをする

《せきやくしゃみが出るとき　－３つの注意点－》

①周囲の人から顔をそむけ、ティッシュやタオルなどで口と鼻を押さえる
②手のひらで受けたときは、すぐに手を洗う
③マスクをして、周りにうつさないようにする

【インフルエンザ予防接種を受けられる期間】

▷高齢者　10月15日～12月31日
▷小児　10月１日～30年１月10日（内子町の助成を受ける場合）
※詳しくは地域医療・健康増進センターへお問い合わせください。

11月の健康カレンダー

●母子保健～すくすく子育て～

育児相談

日	時間	場所	対象
1（水）	午前9時30分～10時30分	小田保健センター	乳幼児
2（木）	午前9時30分～11時	内子保健センター	
6（月）	午前9時30分～10時30分	五十崎保健センター	

乳児健康診査

日	受付時間	場所	対象
7（火）	午後1時～1時15分	内子保健センター	29年２月・３月生まれ

離乳食教室

日	受付時間	場所	対象
15（水）	午前9時15分～9時30分	内子保健センター	29年５月・６月生まれ

２歳Ｃｏｍｅかむ教室（虫歯予防教室）

日	受付時間	場所	対象
24（金）	午前9時30分～10時	内子保健センター	27年８月・９月生まれ

【問い合わせ】
地域医療・健康増進センター（保健センター）
☎０８９３（４４）６１５５

40歳以上の皆さんへ――

追加検診のお知らせ

❶乳がん検診（マンモグラフィー）

日	時間	場所
16（木）	午前9時～11時30分 午後1時～3時30分	内子保健センター

▷料金　1,200円

❷特定健診、肺がん検診（胸部レントゲン）

日	時間	場所
21（火）	午前8時30分～11時	内子自治センター

▷料金　・特定検健診　無料
　　・肺がん検診　700円（70歳以上無料）
※❶、❷は申し込みが必要です。

❸大腸がん検診

日	時間	場所
21（火）	午前8時30分～11時	内子・五十崎保健センター
	午前8時30分～10時30分	小田保健センター

▷料金　500円（70歳以上無料）
※便の潜血検査です。容器のない人はご連絡ください。

【申込・問い合わせ】
地域医療・健康増進センター（保健センター）
☎０８９３（４４）６１５５

人のうごき（敬称略／８月６日～９月５日届出分）

たかさご

武田　尚樹
西山　文香

古田　好彦
柳澤小百合

うぶごえ ―♣男の子 ♥女の子―

♥伊達　彩夏（あやか）（雅人・玲子）江子
♥古野　陽菜（ひな）（昌俊・多見子）日之地
♣丸山　蓮（れん）（篤志・徳子）上町
♥亀岡　彩乃（あやの）（祐司・愛華）上村
♣山上　幸杜（ゆきと）（智・幸枝）柿原
♥中田　依茉（えま）（侑人・綾美）岡第２

おくやみ

井上　恒子（87）内子７
屋地岡末夫（88）内子９
米田　博子（80）内子20
福山　隆義（87）大岡
東　キヨ子（92）本町１
大久保照章（87）中野
山本千代子（71）乙影山
滝井美喜子（77）程内
山田　榮（66）路木
松岡ヨシ子（88）立川中央
山中　益美（84）上村
井原　マキ（95）八代
伊藤キヨコ（95）西沖
宮岡　忠次（77）柿原
久保　亀子（92）亀井
山本　記美（89）福岡
福森シズ子（85）寺成
山口　富子（85）中川西
城本　義勝（87）上川上
鶴岡　邦江（95）小田下
下成　訓（86）小田下

まちの人口

（29年９月１日現在／（　）内は前月比）

・人口　16,968人（△19）
　男性　8,118人（△６）
　女性　8,850人（△13）
・世帯数　7,198戸（△１）

まごころ銀行

皆様から寄付をいただきました。心からお礼申し上げます。　内子町社会福祉協議会

米田　猛様（内子20）
吉田美智子様（護国）
正岡　義弘様（岡第１）
城戸　洋文様（長田）
松岡　茂富様（下立山）
篠﨑　福美様（論田３）
山中　惠子様（上村）
久保　哲雄様（亀井）
井上　秀明様（中川西）
山口　隆則様（中川西）
藤﨑　安夫様（上川中）
吉岡　勝博様（久万高原町）

11月の相談日・救急当番医

年金１日相談

日時：９（木）の午前10時～午後３時30分
場所：内子自治センター　※出張相談は予約制です。
予約・問い合わせ：松山西年金事務所
☎089（925）5110

行政相談

日時：14（火）の午前９時30分～正午
場所：町民会館／内子分庁／林業センター
問い合わせ：総務課　☎0893（44）6150

心配ごと相談

日時：14（火）の午前９時30分～正午
場所：内子分庁
※心配ごと相談は予約制です。前日までに電話でお申し込みください。
問い合わせ：内子町社会福祉協議会　☎0893（44）3820

人権相談

日時：14（火）の午前９時30分～正午
場所：内子町林業センター
問い合わせ：住民課　☎0893（44）6152

小児在宅当番医

日	医院名	電話番号
３（金）	おおむら小児科（内子町）	0893（44）7117
５（日）	守口小児科（八幡浜市）	0894（24）7770
12（日）	八幡浜一次救急休日・夜間診療所	0894（24）1199
19（日）	大洲ななほしクリニック	0893（25）7710
23（木）	山下小児科（西予市）	0894（62）6801
26（日）	ごとう小児科（大洲市）	0893（23）0510

※けがなどの外科治療は、救急病院をご利用ください。

大洲喜多休日夜間急患センター　☎0893（23）1156

診療科目	診療時間
内科	○平日・土曜日：午後８時～11時 ○日曜日・祝日：午前９時～午後６時

救急病院

日	病院名	電話番号
月・火	市立大洲病院	0893（24）2151
水	加戸病院	0893（44）5500
木	日中：大洲記念病院	0893（25）2022
	夜間：市立八幡浜総合病院	0894（22）3211
金・土・日	大洲中央病院	0893（24）4551

広報うちこ
UCHIKO
2017 October vol.240
10

住人十色

第101回

デザインのチカラで商店街をPR――Nanze（ナンゼ）に新しい地域おこし協力隊

檜垣　真理子（まりこ）さん（33）＝内子19第2＝

◎「イメージしたものを形にすることや細かい作業が特技。楽しみながら頑張りたい」と笑顔で話す檜垣さん（まちの駅Nanzeで）

10月1日から「まちの駅Nanze」に勤務する檜垣真理子さん。内子町の新しい地域おこし協力隊員です。今治市出身で、高校卒業後に東京の大学で彫刻を学んでいました。その後、アロマ製品会社でパッケージデザインなどを担当。チラシの作成や商品の展示、イベント会場のブース作りなどデザインに関するさまざまな仕事に携わりました。檜垣さんは「彫刻を専攻していたけれど、絵を描くのも好き。女性向きの柔らかいデザインが得意なので、そういう分野で内子町に貢献したい」と目を輝かせます。

「趣味は美術や映画の鑑賞。芝居を見るのも好きなので、内子座でどんな公演があるか今から楽しみ」と話す檜垣さん。「住み始めたばかりで知らないことばかり。泉谷の棚田とか小田深山渓谷など、すてきな場所に早く行ってみたい」と内子町での生活に期待を膨らませます。

職場では祭りやイベントのPR、ホームページの作成に携わる予定――。「つながりが増えれば、やれることも増えると思う。町の人たちとのコミュニケーションを大切にして仲間を増やし、新しい目線で商店街のプロモーションをしたい」と抱負を語りました。

編集幸記

▽ローテンブルク市のミニチュアは一見の価値ありです。店の商品など細かな部分まで再現されて、感動しました。実際に行くのが夢ですが、10分の1くらいはかなった気持ちです。でも派遣団の中学生がうらやましい（裕）

▽伊予高校吹奏楽部の音楽室前には、部員の靴が一寸の狂いもなく揃えられていました。楽器を持たないときの姿勢が、音楽につながるという心構えです。素晴らしいですね。私も日々の生活を見直し、いい広報紙づくりにつなげたいです。（航）

町内無線放送が聞き取れなかった場合はお電話ください。

通話料無料の
フリーダイヤル
☎0120（44）2130

発行／内子町　〒795-0392 愛媛県喜多郡内子町平岡甲168番地
☎0893（44）2111（代）／fax（44）4300
http://www.town.uchiko.ehime.jp
info-uchiko@town.uchiko.ehime.jp
内子分庁　〒791-3392 内子1515番地
☎0893（44）2112（代）／fax（44）6135
小田支所　〒791-3592 小田81番地
☎0892（52）3111（代）／fax（52）2303
編集・広報うちこ編集委員会

広報うちこは環境に優しい植物油インキを使用しています。
読み終えたら綴じて保存してください。きっとまたお役に立つときがあります。
VEGETABLE OIL INK